

わだ えん 和田にじいろこども園

(幼保連携型認定こども園)

所在地 妙高市月岡1丁目11番12号

電話 72-3737 FAX 72-4252



1 園の概要

- (1) 創立 平成30年4月1日
- (2) 職員 園長 岩崎 陽子
保育教諭 11名 調理員 2名
フルタイム会計年度任用職員 3名 (保育教諭 2名、調理員 1名)
パートタイム会計年度任用職員 23名
(保育教諭 7名、保育補助 13名 調理員 3名)
- (3) 定員 170名 (乳児 8名)
- (4) 受入れ年齢 生後6か月から
- (5) 園児数 4月1日現在

歳児	男	女	合計
0歳児	2 (1)	2 (3)	4 (4)
1歳児	7	9	16
2歳児	11	10	21
3歳児	17	13	30
4歳児	23	16	39
5歳児	21	23	44

() は途中入園児

(6) 保育時間

1号認定	平日	8:00~14:00
2.3号認定	平日	8:00~16:00
	土曜日	8:00~12:00
延長保育時間	平日	7:30~8:00
		16:00~19:00
	土曜日	7:30~8:00
		12:00~12:30
	土曜午後	12:30~17:30

- (7) 子育て広場 月曜、木曜、金曜日 (9:00~12:00)
- (8) 一時保育 一日3名 週3日利用可能 (1歳以上)
- (9) 付近の状況
- ・新興住宅地の増設により若年世帯の転入が増えている。
 - ・地域力が高く、和田地区協議会の協力を得て、地域との交流を密にしている。
 - ・新井北小学校と一園一校であり、連携を深めている。

2 園経営の基本構想

- (1) 園の課題
- ・幼児一人一人の心身の発達を理解し、乳幼児期にふさわしい生活の展開
 - ・自然環境を生かした保育の展開
- (2) 園の経営の方針
- ・園庭に花や野菜を植え、育て、見る経験をすることで感性を豊かにしたり思いやりの心を育てたりする。
 - ・園内外の身近な自然の中で、遊びや生活を楽しみ、生活体験を豊かにする。子どもが夢中になって遊べる自然体験活動の実践を行う。
 - ・体操教室・毎日の体操タイムを実施し、四肢を使った基礎運動、発達に応じた運動習慣を身に付ける。

3 教育・保育目標

- あかるく (明朗で健康なやる気のある子を育てる)
- やさしく (やさしさと思いやりのある子を育てる)
- よく遊ぶ子 (工夫しながら主体的に遊ぶ子を育てる)

4 今年度の重点目標及び努力事項

- (1) 重点目標
- つなげよう 友だちの輪
咲かせよう 笑顔の花
- (2) 努力事項
- ・健康な心と体の育成を図る。
 - ・自らの力を十分発揮できる環境づくりに努める。
 - ・豊かな感性とやさしさを育てる。
 - ・自分の気持ちを表現する力や創造力を育てる。
 - ・地域の拠点として活力ある園にする。

5 特色ある園運営の方針

- (1) 「花いっぱい活動」
- ・花や野菜を植え、育て、遊んだり収穫する喜びを感じたりする活動を通して表現活動につなげる。
- (2) 「地域の方々との交流」
- ・地域の方との交流を通して、優しさや思いやりの心を育んでいく。
- (3) 体操教室開催 (外部講師指導)
- ・敏捷性や身体能力を養う。わだっこ体操を実施。

6 研修計画

- (1) 研究主題
- 「子どものコミュニケーション力を高め、人とかかわりを深めるための援助と環境構成のあり方を探る」
～自然物を使った遊びを通して～
- (2) 研究内容と方法
- ・幼児の遊びをみとり、記録を取り、それをもとに幼児が主体的に活動しているか、保育者の意図的援助は適正であったかを話し合う。
 - ・コミュニケーションの取り方について、事例をあげ、対応について研修する。
 - ・一年を通し計画的に、園児が遊べる草花や野菜を植え、育て、花壇や畑など環境を整える。
 - ・保育教諭の野菜や花に関する知識・技能を高める。

7 主な行事予定

- 4月：開園式、入園式、自宅確認
- 5月：若松会交流会 (畑・花壇づくり)、内科検診
歯科検診、和田地区運動会、交通安全指導
- 6月：小丸山なかよしひみつの森遠足
保育・給食参観、クラス懇談会
- 7月：虫歯予防教室、源流探検
- 8月：プール遊び、フリー参観
- 9月：5歳児親子体験活動、個別懇談、わだっこ運動会
- 10月：森遊び、若松会交流会 (収穫祭)
さつま汁パーティー
- 11月：焼き芋会、敬老会、生活発表会
- 12月：作品展、クリスマス会、もちつき
- 1月：新年お楽しみ会、フリー参観
- 2月：豆まき、そり遊び、深雪探検
- 3月：5歳児遠足、お別れ会、修了式

妙高市立和田にじいろこども園 への案内地図

